

しゃかいしほんそうごうせいびけいかく じごひょうか  
社会資本総合整備計画 事後評価

(大分県大分市)

令和8年1月

大分県大分市

社会資本総合整備計画（市街地整備） 事後評価書

計画の名称	1 三佐北地区における安心・安全のまちづくり【第3期】（防災・安全）								
計画の期間	令和2年度～令和6年度（5年間）			交付対象	大分県大分市				
計画の目標	大分市三佐北地区は準工業地域であるにもかかわらず、老朽化した住宅が密集し道路も入り組んでいることから、緊急時の安全性を確保することが急務である。当三佐北地区では、平成12年に地元協議会が設立され、行政と地元が協同で事業への取り組みを行ってきた。本計画では行政、地元が一体となり道路整備を行うことによって消防活動困難区域の解消、接道率向上による老朽住宅の減少を目標に、地域の防災性及び住環境の向上を図り、併せて避難場所（三佐小学校）までの避難時における子ども達の安全性の向上を図る。また、道路整備により影響の出る三佐大村児童公園について一時避難地としての機能維持のための公園整備を行う。								
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> <li>三佐北地区における消防活動困難区域の解消を目指す。</li> <li>三佐北地区における道路整備率を47%までの向上を目指す。</li> <li>道路整備を行うことにより接道住宅率を62%までの増加を目指す。</li> <li>子どもの災害避難時における安全性の向上を図るため歩道整備率の向上を目指す。</li> </ul>								
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値		備考	
						当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R4末)		最終目標値 (R6末)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業計画をもとに消防活動困難区域をR6年度には全て解消する。 (消防活動困難区域率) = (消防活動困難区域-道路整備による解消区域) / (消防活動困難区域 (29ha)) (%)</li> </ul>					19%	9%	0%	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業計画をもとに道路整備率をR6年度に46%まで整備する。 (道路整備率) = (道路整備延長) / (区域内未整備道路全体延長 (12,919m)) (%)</li> </ul>					26%	35%	46%	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業計画をもとに接道住宅率をR1年度の36%をR6年度には62%まで向上する。 (接道住宅率) = (既接道住宅棟数 (191棟) + 道路整備完了後、接道が可能となった住宅棟数) / (区域内全住宅棟数 (524棟)) (%)</li> </ul>					41%	52%	62%	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業計画をもとに歩道整備率をR6年度に100%まで整備する。 (歩道整備率) = (歩道整備延長) / (区域内未整備歩道全体延長 (2,506m)) (%)</li> </ul>					51%	96%	100%	
全体事業費	合計 (A+B+C)	669. 百万円	A	183. 4百万円	B	485. 6百万円	C	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0. 0%

事後評価

○事後評価の実施体制、時期			
事後評価の実施体制		事後評価の実施時期	
事業担当課において、数値目標の達成状況や事業の効果を検証し、評価を行った。		令和8年1月	
		公表の方法	
		大分市のホームページに掲載	

1. 交付対象事業の進捗状況

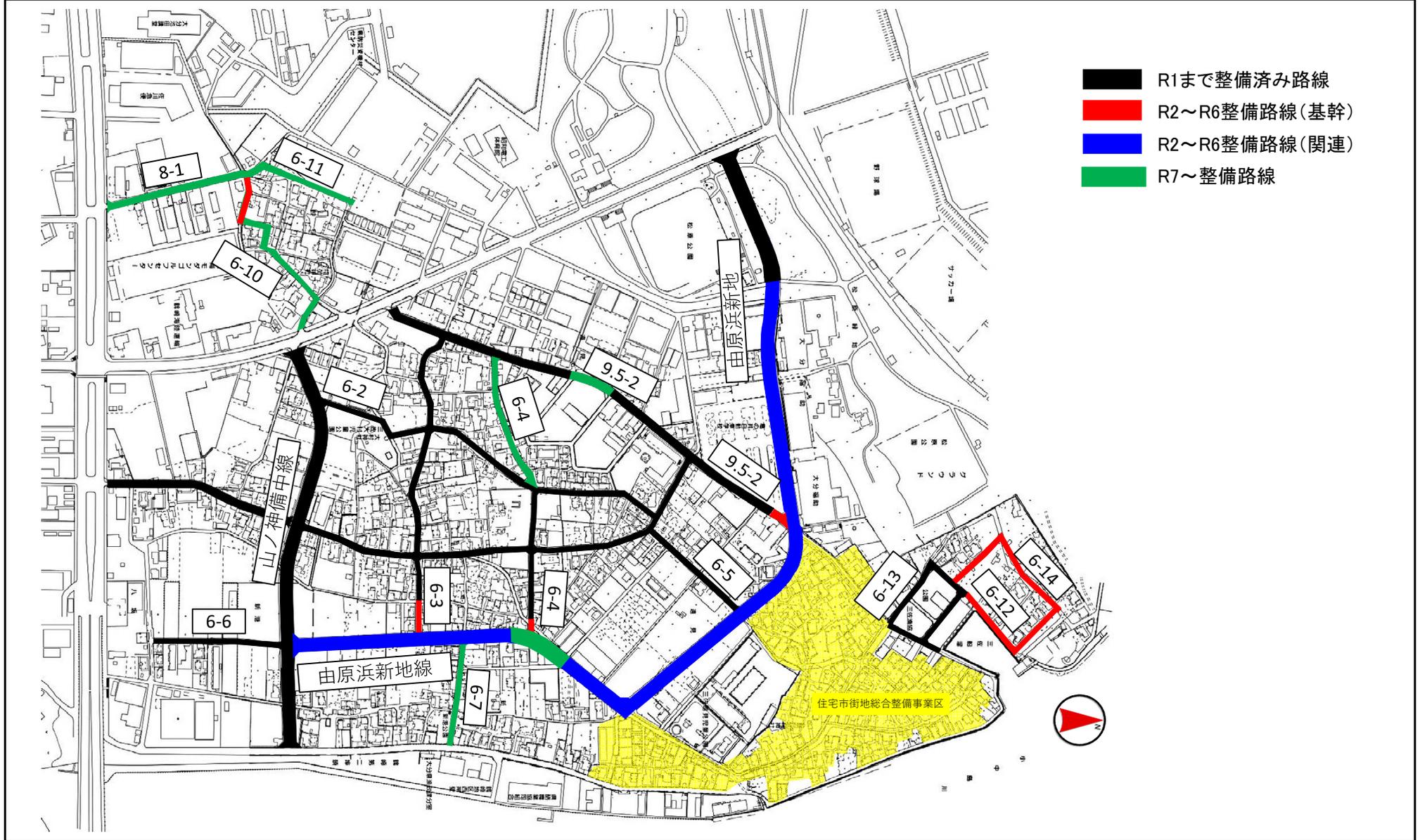
交付対象事業															
A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									R2	R3	R4	R5	R6		
1-A-1	防災	一般	大分市	直接	大分市	都市防災総合推進事業（三佐北地区）	現道拡幅 L=1.6km	大分市						183.4	
									合計					183.4	

B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									R2	R3	R4	R5	R6		
1-B-2	街路	一般	大分市	直接	大分市	(都)由原浜新地線(戎堂、遠見地区)	現道拡幅 L=1.1km、S街路、改築	大分市						485.6	
合計													485.6		
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考	
1-B-2	補助幹線道路を整備することにより避難活動、消防活動等の円滑化を図る。														
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									R2	R3	R4	R5	R6		
															備考

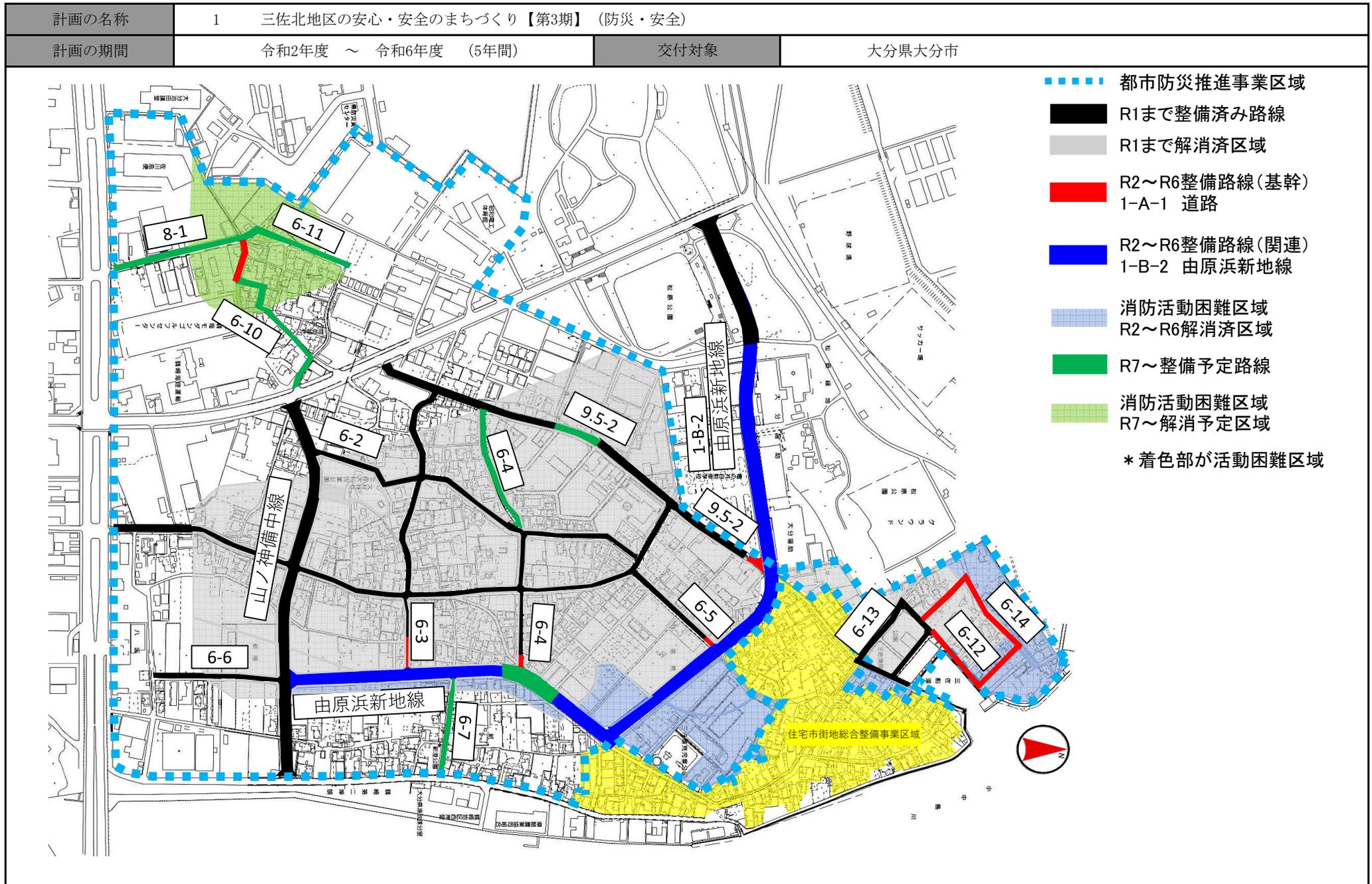
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>道路の整備により、救急車等の緊急車両の乗入れが可能になった。</li> <li>道路の整備により、一時避難地及び避難場所への移動時間が短縮された。</li> <li>接道宅地率の向上により、住宅の建替えや新築が進んできた。</li> <li>歩道の整備により、子どもを始めとする歩行者の安全性が向上された。</li> </ul>			
II 定量的指標の達成状況	指標① (消防活動困難区域率)	最終目標値	0%	目標値と実績値 に差が出た要因	未整備路線があるため
		最終実績値	10%		
	指標② (道路整備率)	最終目標値	46%	目標値と実績値 に差が出た要因	未整備路線があるため
		最終実績値	45%		
	指標③ (接道住宅率)	最終目標値	62%	目標値と実績値 に差が出た要因	未整備路線があるため
		最終実績値	52%		
	指標④ (歩道整備率)	最終目標値	100%	目標値と実績値 に差が出た要因	未整備路線があるため
		最終実績値	94%		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて)					
3. 特記事項(今後の方針)					
緊急時の安全性の確保が急がれることから、引き続き定量的指標の達成を目指して道路整備を行い、安全で快適な居住環境の形成に向けた市街地整備を推進する。					

(参考図面) 市街地整備

計画の名称	1 三佐北地区の安心・安全のまちづくり【第3期】(防災・安全)		
計画の期間	令和2年度 ~ 令和6年度 (5年間)	交付対象	大分県大分市

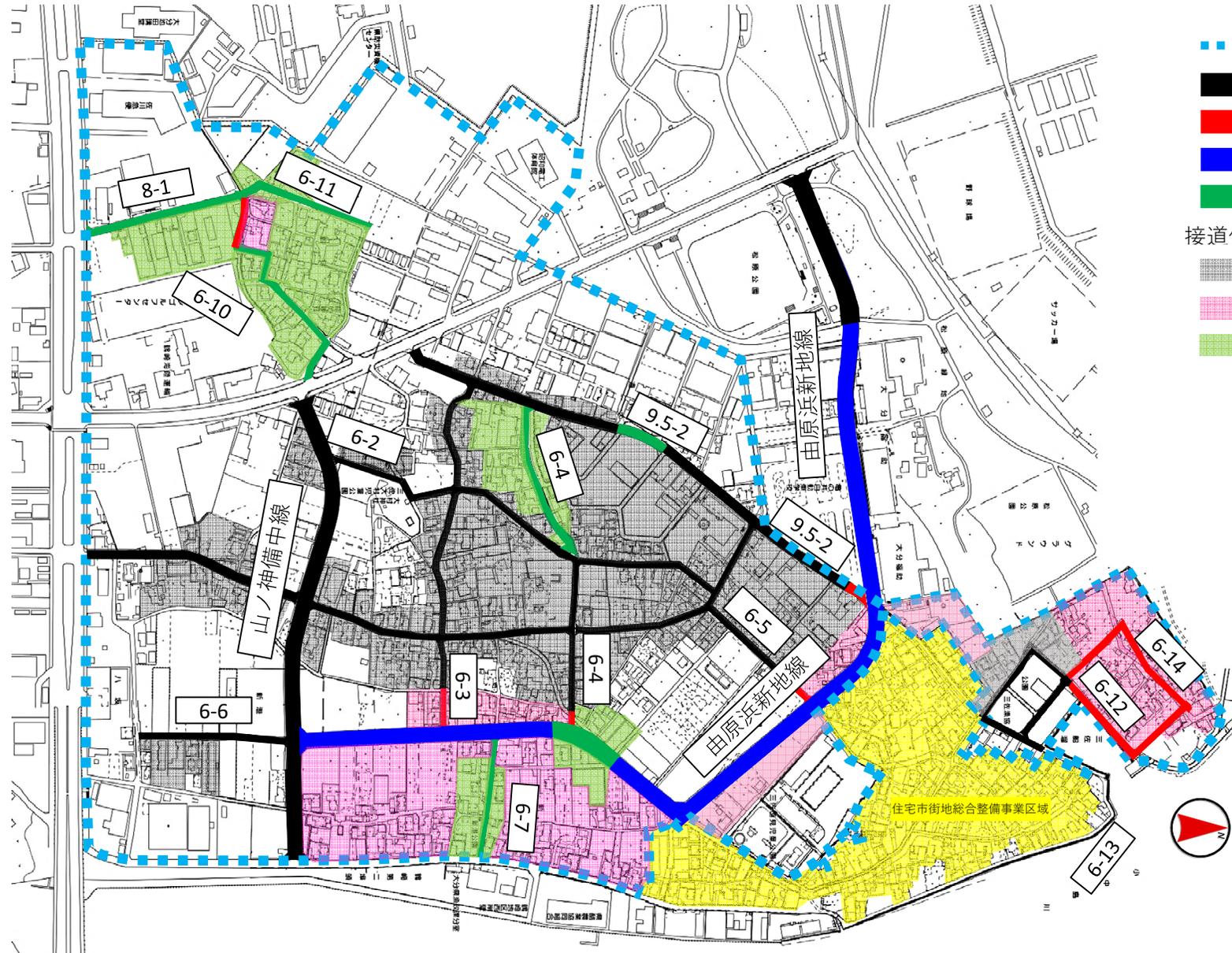


(参考図面) 市街地整備 (消防活動区域)



(参考図面) 市街地整備 (接道図)

計画の名称	1 三佐北地区の安心・安全のまちづくり【第3期】(防災・安全)	交付対象	大分県大分市
計画の期間	令和2年度 ~ 令和6年度 (5年間)		



- 都市防災推進事業区域
  - R1まで整備済み路線
  - R2~R6整備路線(基幹)
  - R2~R6整備路線(関連)
  - R7~整備路線
- 接道住宅区域
- R1まで接道済区域
  - R2~R6接道済区域
  - R7~接道計画区域

